

自らの属する階級を以て参加協力としての闘争を通じて婦人自らを解放する為の闘争に即ち階級闘争を基礎とする闘争であるとするの運動である従って婦人運動とは純然たる独立の運動ではなく全無産階級運動に於ける一部を成すとするの運動に過ぎない。

□茲に第四期の運動——新女性主義の提唱——を挙げればならぬ、新女性主義は結婚制度と権威強化の廃絶にある。

□婦人問題は婦人の地位や権利を問題にして語るのではなく、それより一層根本的なるものとして生殖の不自然に對する反抗又はその本能的な苦痛を問題にしてゐる。

(解放一兵六、高祥逸枝)

これ等の提唱は畢竟小ブルジョアの利己心より一歩も出て居ないのである階級